

国際水準GAPの理解を深める地方研修会 (関東ブロック)を開催します！

I 開催日時等

日時: 令和元年11月1日(金) 13時00分～17時00分
(受付12時30分～)

場所: TKP大宮駅西口カンファレンスセンター 5階 ホール5A
埼玉県さいたま市大宮区桜木町1-8-1 ヘルビュオフィス大宮



募集〆切: 令和元年 10月28日(月)

※各定員50名になり次第締め切ります。

お申し込みはこちら URL: <https://www.jadea.org/news/news-20190814.htm>

この研修は農林水産省の補助事業を活用して開催します。

II 研修内容

農業者が国際水準のGAPに取り組むにあたっては、食品安全、環境保全、労働安全、人権保護、農場経営管理に取り組むことが求められています。幅広く多様な内容を含むため、なぜこのような取り組みが必要なのか、どのような法令・制度と関連しているのか、どこまで取り組めばよいのかなど、すべてを十分に理解することは難しく、取り組みづらいとの声も聞かれます。

関東ブロックの研修では、GAPの指導者等を主な対象として、国際水準GAPの実施に必要な各分野のうち「**環境保全**」、「**人権・福祉・労務管理**」の分野について、最近の法改正の動き等を踏まえ、取り組むべき関係法令・制度の背景や趣旨等を各分野の専門家がわかりやすく解説します。

≪講義内容と講師の紹介≫ (敬称略)

<総論等>

① **GAPを巡る現状について**

② **団体認証の基礎知識と進め方について**

全国農業協同組合中央会 JA支援部担い手育成課

アドバイザー 城向 孝洋

<各論>

③ **環境保全 農業生産活動と環境への影響について**

インターテック・サティフィケーション(株) ASIAGAP/JGAP審査員 木村 卓

④ **人権・福祉・労務管理 労務管理の基礎知識と平成31年4月の法改正について**

横澤社会保険労務士法人 代表社員 横澤 肇

<その他>

野菜の衛生指針.....

農林水産省消費・安全局 食品安全政策課

裏面に続く⇒

Ⅲ 研修対象者

都道府県・市町村・農業者団体等のGAP指導員、農業者、
GAP審査員になりたい方 等



Ⅳ マッチングの開催

審査会社とGAP審査員になりたい方等のマッチングを同会場にて
10時00分より開催します。(受付時間 9時30分～10時00分)

審査会社の概要説明後に、個別に実施致します。

出席予定の審査会社: 6社

ティフズードジャパン(株)、SGSジャパン(株)、ビューロベリタスジャパン(株)、
日本能率協会 審査登録センター、S&Sサティフィケーション(株)、
日本品質保証機構

お問い合わせ先

(一社)全国農業改良普及支援協会 GAP推進部 : 河本、山田、櫛田 TEL:03-5561-9562
HP: <https://www.jadea.org/>

<会場へのアクセス>

TKP大宮駅西口カンファレンスセンター



- ・大宮駅西口から徒歩2分。
- ・専用の駐車場はありません。